

平成 2 5 年 死亡重大災害発生状況

(平成 25 年 12 月末日時点) 高知労働局労働基準部健康安全課

業種別発生状況 (死亡者数累計及び前年同期比較)

	製造業	鉱業	建設業	運輸業	林業	水産業	第3次産業	その他	合計
平成 25 年	2	0	5	2	1	1	1	0	12
平成 24 年	1	0	8	1	1	1	2	0	14
増減	+ 1	± 0	- 3	+ 1	± 0	± 0	- 1	± 0	- 2

注:「その他」は、農業・畜産業

番号	署別	発生日 (時刻)	業種	年齢 (性別)	事故の型 (起因物)	災害のあらまし
1	高知	25.1.9 (09:00)	建設業 (その他の建築 工事業)	56 歳 (男)	墜落・転落 (掘削用機械)	建築物の解体工事において、ドラグ・ショベル(機 体質量 1.4 トン、バケット容量 0.044 立方メ ートル、ヘッドガードなし)を 4 階から 3 階フロア へと屋内階段を使って移動させようとしていたと ころ、ドラグ・ショベルが前のめりに転落。階段の踊 り場で、運転者が 4 階フロアの鉄骨とドラグ・ショ ベルの座席背もたれに挟まれた。
2	四万十	25.1.16 (10:00)	建設業 (その他の土木 工事業)	52 歳 (男)	飛来・落下 (荷姿のもの)	仮設道路を設置する作業において、覆工板(2メ ートル×1メートル×0.2メートル、約 370 キ ログラム)をドラグ・ショベルを用いて吊り上げ、 4 トン積みダンプ・トラックの荷台に積み込んだ直 後、既に荷台に積んであった覆工板が傾き、荷台に いた被災者がバランスを崩して地上に墜落したと ころに荷台の覆工板が落下してきて、被災者を直撃し た。
3	安芸	25.2.8 (08:20)	運輸業 (一般貨物自動 車運送業)	64 歳 (男)	飛来・落下 (木材・竹材)	トラック(最大積載量 11,600 キログラム) で丸太を運搬してきた被災者が、積み荷を降ろすた めに荷台の木材運搬用荷止装置のスタクション(支 柱)の安全ピンを抜いた後レバーを操作したが荷が 動かないので確認したところ、一部の安全ピンが抜 けていないことが判明した。 そこで、被災者がピンを抜いたところ、スタシ ョンが外れてワイヤロープで束ねた丸太の束(杉、 直径 15~25 センチメートル、長さ約 3 メートル のものが 95 本、重量約 5 トン)が落下し、被災者 が下敷きとなった。
4	高知	25.2.11 (17:20)	保健衛生業 (社会福祉施設)	72 歳 (男)	交通事故 (乗用車)	事業場近くのポストに郵便物を投函するため、交 差点の横断歩道を渡っていたところ、交差点に進入 してきた右折乗用車にはねられた。
5	高知	25.4.17 (11:05)	窯業・土石製 品製造業 (セメント・同製 品製造業)	40 歳 (男)	はさまれ・ 巻き込まれ (コンベヤー)	同僚と 2 人で砂や碎石をベルトコンベヤーで運搬 する作業中、ベルトが滑り出したため、稼動中のベ ルトコンベヤーのプリーに滑り止めの松ヤニを塗 っていた際、左腕をプリーに巻き込まれた。

6	高知	25.5.15 (05:05)	運輸業 (一般貨物自動車運送業)	28歳 (男)	交通事故 (トラック)	鮮魚を運搬する保冷車(8トン)が、急な右カーブを曲がり切れず道路左側のガードレールに接触。電柱や信号をなぎ倒しながら横転、つぶれた運転席から救出されたが搬送先の病院で死亡。
重災 1	高知	25.6.5 (13:30)	鉄鋼業 (鋳物業)	64歳(男) 30歳(男) 23歳(男)	高温の物との接触 (炉)	鋳物部品の製造過程において、溶解炉内の材料(溶湯)が固まり流れなくなったため、底扉を開いて地面に残滓物を落としたところ、作業者と作業を見ていた3名が飛び散った高熱の鉄の湯玉で火傷を負った。
重災 2	高知	25.6.29 (07:05)	その他の事業 (警備業)	53歳(男) 55歳(男) 53歳(女)	交通事故 (乗用車)	社用車を運転中、右カーブでブレーキを踏んだ時雨でスリップし、ガードレールに衝突した。
7	四万十	25.8.20 (15:30)	建設業 (その他の土木工事業)	42歳 (男)	高温の物との接触 (高温環境)	地質ボーリング作業中に突然倒れこみ、大量に汗をかき意識もなかったため、救急車で病院へ搬送されたが、当日夜死亡した。
8	四万十	25.9.9 (9:20)	建設業 (道路建設工事業)	67歳 (男)	墜落・転落 (掘削用機械)	ドラグ・ショベルを運転して幅約3メートルの林道の延伸作業を行っていたところ、突然作業道の路肩が崩壊しドラグ・ショベルごと約27メートル下の谷に転落した。
重災 3	四万十	25.9.30 (14:30)	保健衛生業 (社会福祉施設)	44歳(女) 56歳(女) 52歳(女) 35歳(女)	交通事故 (乗用車)	公用車で県外出張中、赤信号に気づかず交差点内に進入したため、青信号で右方向から進行してきた相手車と衝突した。
9	四万十	25.10.17 (11:10)	建設業 (道路建設工事業)	61歳 (男)	墜落・転落 (地山、岩石)	道路改良工事現場で山側法面の掘削作業中、突出した支障岩を破砕薬を用いて破砕するにあたり、ドラグ・ショベルを用いて飛散防止のため布製シートを岩に設置しようとしたところ、対象の岩の横でドラグ・ショベルの運転手に指示を行っていた被災者の方に石(約50センチメートル四方)が転がってきて、石と一緒に約13メートル下の道路面に転落した。
10	高知	25.11.12 (09:00)	木材・木製品製造業 (製材業)	39歳 (男)	はさまれ・巻き込まれ (コンベヤー)	製材ラインの監視業務に就いていた被災者が、右腕をベルトコンベヤーのコンベヤーベルトとプーリー(直径約40センチメートル)の間に巻き込まれた。 ベルトコンベヤーの掃除のために腕を差し入れたものと考えられる。
11	四万十	25.11.15 (08:30)	水産業 (漁業)	35歳 (男)	激突され (動物)	沖合に仕掛けていた大敷き網に入り込んだ体長約5.6メートルのミンククジラを捕獲するため、クジラの尻尾にロープを掛けてローラー(ウインチ)で網からクジラを引き揚げようとした際、クジラが暴れ出し、そばにいた被災者の頭部にクジラの尾びれが直撃した。
12	四万十	25.11.26 (13:00)	林業 (木材伐出業)	60歳 (男)	墜落・転落 (地山、岩石)	傾斜45度の斜面の現場において、伐倒木にワイヤロープを掛ける作業をしていた被災者が約34メートル転落した。

注：(1) 番号欄において、数字のみのものは死亡災害、「重災」が付されたものは重大災害(休業、不休を問わず一時に3人以上が死傷した災害)を表す。

(2) 業務上外、調査中のもの等を含む。